

# Rx BIP-16 エラー

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[それらは何ですか。](#)

[これはどういう意味ですか。](#)

[どうすれば問題を回避できますか。](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Rx BIP-16 のエラーを定義します。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの内容は、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## それらは何ですか。

セルがバックプレーンから受信されると、RX BIP-16エラーカウントがBIF-RXで取得されます。次のデータパスを対象とします。

- 送信カードのTX-RX
- Serial Interface Unit ( SIU ; シリアルインターフェイスユニット ) 経由で送信
- バックプレーン全体
- アクティブなブロードバンドコントローラカード(BCC)のクロスポイントスイッチを使用する
- バックプレーン全体
- バックプレーン全体

## これはどういう意味ですか。

これらのエラーは、Bframeの破損を示します。これにより、ペイロードエラーが発生したり、BframeがEgress上でドロップしたりする可能性があります。

## どうすれば問題を回避できますか。

複数のカードを通る長いパスが原因で、これらのエラーが発生するのは分離が困難です。これは、特定のスロット間伝送に固有です。エラーの原因と思われるハードウェアの数を最小限に抑えるために、利用可能なすべての情報を使用します。複数のカードでエラーが報告される場合、送信パスの問題が存在している可能性が高いです。このエラーの原因を突き止めるための1つの手がかりとしては、自分自身に送信する可能性が低い、エラーがまったく発生していない特定のカードまたはポートが考えられます。

ブロードバンドネットワークインターフェイス(BNI)トランクは、`tstber`コマンドを使用して、BCCからそのBNIへのトラフィックを生成することによりテストできます。トランクから出て、BNIのもう一方の端に出ます。リモートノードのBCCに送信され、ループバックされます。これは長いパスであるため、エラーが必ずしも原因を示しているとは限りません。ただし、トラフィックがBCCによって報告されるBIP-16エラーを増加しているように見える場合は、問題の原因が見つかった可能性があります。`switchcc`コマンドを使用すると、どのバックプレーンのトレースとクロスポイントが使用されるかがわかります。これにより、データパスのこれらのコンポーネントのいずれかが問題であるかどうかを確認できます。

## 関連情報

- [WAN スイッチング製品のための新しい名前とカラーのガイド](#)
- [ダウンロード : WAN スイッチング ソフトウェア \( 登録ユーザ専用 \)](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)